

再生砕石材料試験総括表

岐阜県県土整備部技術検査課長



(実施試験所名称 : 一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会 岐阜県総合建設技術研究所)

許可番号	02121000227	製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場
再生砕石の名称	RC-40	有効期限	令和 3 年 11 月 15 日～令和 4 年 5 月 14 日

通過質量百分率 %	ふるい目	ふるい分け試験結果	粒度範囲
	53 mm	100.0	100
	37.5 mm	98.1	95 ~ 100
	31.5 mm	92.7	
	26.5 mm	—	
	19 mm	73.7	50 ~ 80
	13.2 mm	—	
	4.75 mm	23.0	15 ~ 40
	2.36 mm	16.6	5 ~ 25

試験項目	試験結果	規格値
塑性指数	NP	6 以下
粗骨材の表乾密度 (g/cm ³)	2.492	
粗骨材の吸水率 (%)	2.153	
粗骨材のすり減り減量 (%)	13.5	50 % 以下
最適含水比 (%)	5.7	
最大乾燥密度 (g/cm ³)	1.984	
修正 CBR (%)	57.0	20 % 以上
不純物 I (%)	0.04	0.3 % 以下
不純物 I + II (%)	0.08	1.0 % 以下
不純物 I + II + III (%)	0.16	5.0 % 以下
特記事項		

※不純物 I は木片・紙類等のごみ、不純物 II はガラス・プラスチック・金属、不純物 III は陶磁器・レンガ・瓦とする。

工事名

工事場所

請負会社名

当該工事に対し上記試験総括表を提出します。

販売者

印

製造者

印

試験成績結果報告書

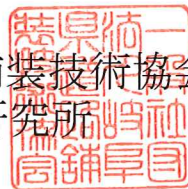
製造会社 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場

試料名 RC-40

報告年月 令和 3年 11月

試験項目 ふるい分け試験 液性・塑性限界試験
密度及び吸水率試験 土の突き固め試験
粗骨材のすりへり試験 修正CBR試験
不純物量試験

一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会
岐阜県総合建設技術研究所



〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ4丁目14番地
TEL 058-379-0585 FAX 058-379-0587

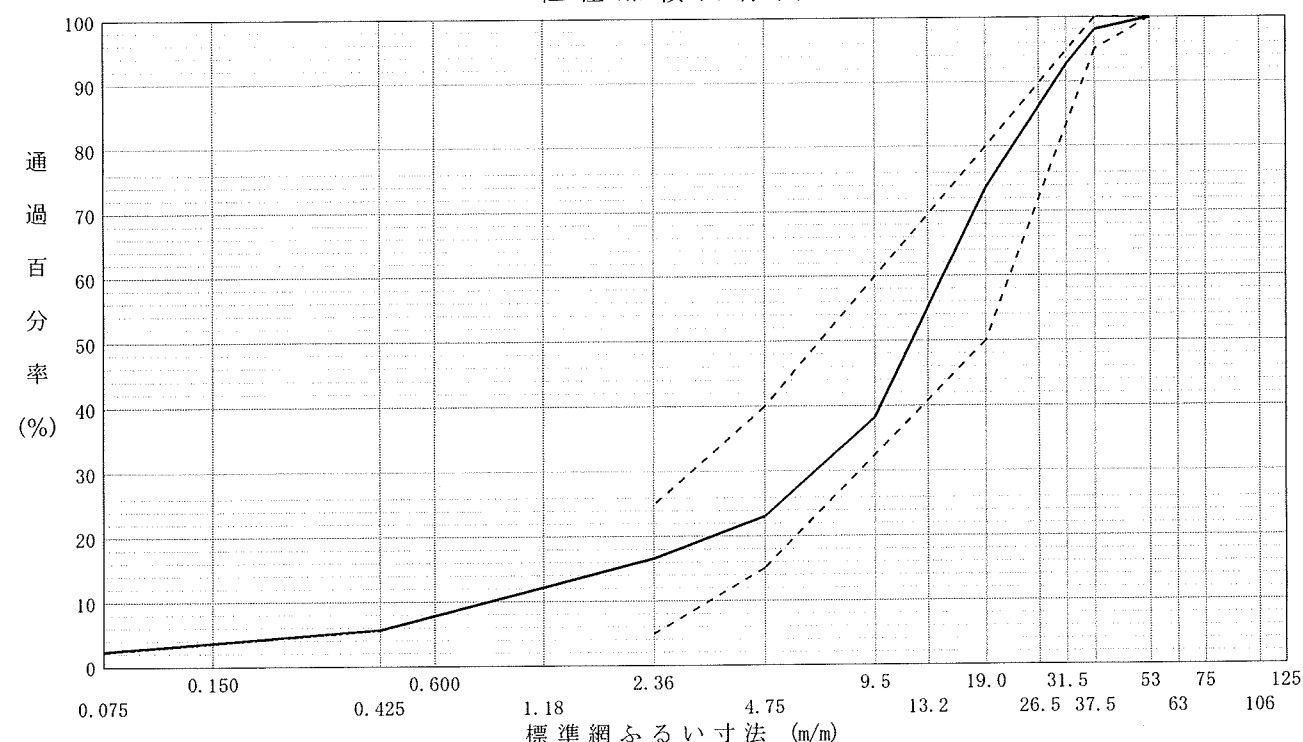
試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和3 年 8 月 9 日

調査名・目的 RC-40 使用場所

試料採取場所 試験者 佐々木啓一

標準網ふるい寸法 (m/m)	残留量 (g)	残留率 (%)	累加残留率 (%)	通過百分率 (%)	標準粒度範囲 (%)
125					
106					
75					
63					
53	0	0.0	0.0	100.0	100
37.5	337	1.9	1.9	98.1	95 ~ 100
31.5	977	5.4	7.3	92.7	
26.5					
19.0	3439	19.0	26.3	73.7	50 ~ 80
13.2					
9.5	6405	35.4	61.7	38.3	
4.75	2773	15.3	77.0	23.0	15 ~ 40
2.36	1157	6.4	83.4	16.6	5 ~ 25
1.18					
0.600					
0.425	1966	10.9	94.3	5.7	
0.150					
0.075	614	3.4	97.7	2.3	
R	407	2.3	100.0		
計	18075	100.0			

粒径加積曲線図



試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和3 年 8 月 10 日

調査名・目的 RC-40 使用場所

試料採取場所 試験者 佐々木啓一

骨材の最大寸法 13 mm

試験時の水温 20 ℃ 水の密度 0.99820 g/cm³

測定番号		1	2	3	4
① 表乾試料容器質量	(g)	2057.7	2065.8		
② 容器質量	(g)				
③ 表乾試料質量	(g) ①－②	2057.7	2065.8		
④ (かご+試料) 水中質量	(g)	1233.6	1238.2		
⑤ かごの水中質量	(g)				
⑥ 試料の水中質量	(g) ④－⑤	1233.6	1238.2		
⑦ 表乾密度	(g/cm³) $\frac{\textcircled{3} \times \text{水の密度}}{\textcircled{3} - \textcircled{6}}$	2.492	2.492		
平均値		2.492			
⑧ 乾燥後の試料質量	(g)	2014.1	2022.5		
⑨ 絶乾密度	(g/cm³) $\frac{\textcircled{8} \times \text{水の密度}}{\textcircled{3} - \textcircled{6}}$	2.440	2.439		
平均値		2.440			
⑩ 見掛密度	(g/cm³) $\frac{\textcircled{8} \times \text{水の密度}}{\textcircled{8} - \textcircled{6}}$	2.576	2.574		
平均値		2.575			
⑪ 吸水率	(%) $\frac{\textcircled{3} - \textcircled{8}}{\textcircled{8}} \times 100$	2.165	2.141		
平均値		2.153			

備考

J I S A 1 1 2 1	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験	試験 報告用紙
-----------------	------------------------	------------

試料番号 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和3 年 8 月 11 日

調査名・目的 RC-40 使用場所

試料採取場所 試験者 佐々木啓一

骨材の種類 ~~二砂利~~ 砕石 鋼球の数 8 個

粒度区分 13-5 鋼球の質量 3330 g

試料質量 5000 g 回転数 500 回

ふるい目の 開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	1			2		
				累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000	100.0	0.0						
2.36									
1.7									
				5000	100.0	0.0			

すり減り試験結果

測定番号		1	2
①	試験前の試料質量 (g)	5000	
②	試験後の試料質量 (g)		
③	1.7mmふるい残留物の水洗い後の質量 (g)	4325	
④	すり減り損失質量 (g)	①-③	675
⑤	すり減り減量 (%)	$\frac{④}{①} \times 100$	13.5
⑥	平均値	13.5	

備考

再生砕石材の不純物量試験

製 造 会 社 名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場	試 験 年 月 日	令和3年08月11日
再 生 砕 石 の 名 称	RC-40	測 定 者	佐々木啓一

試 験 項 目		試 験 結 果	規 格 値
① 乾燥後の試料質量	(g)	15957.3	
② 不純物Ⅰの質量	(g)	5.1	
③ 不純物Ⅰの混入量	(%) ②/①×100	0.04	0.3%以下
④ 不純物Ⅱの質量	(g)	6.7	
⑤ 不純物Ⅱの混入量	(%) ④/①×100	0.05	
⑥ 不純物Ⅲの質量	(g)	13.0	
⑦ 不純物Ⅲの混入量	(%) ⑥/①×100	0.09	
⑧ 不純物Ⅰ＋Ⅱの混入量	(%) ③+⑤	0.08	1.0%以下
⑨ 不純物Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲの混入量	(%) ③+⑤+⑦	0.16	5.0%以下
石綿含有産業廃棄物の有無 有 ☒ 無			

※ 不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和3 年 8 月 10 日

試験者 佐々木啓一

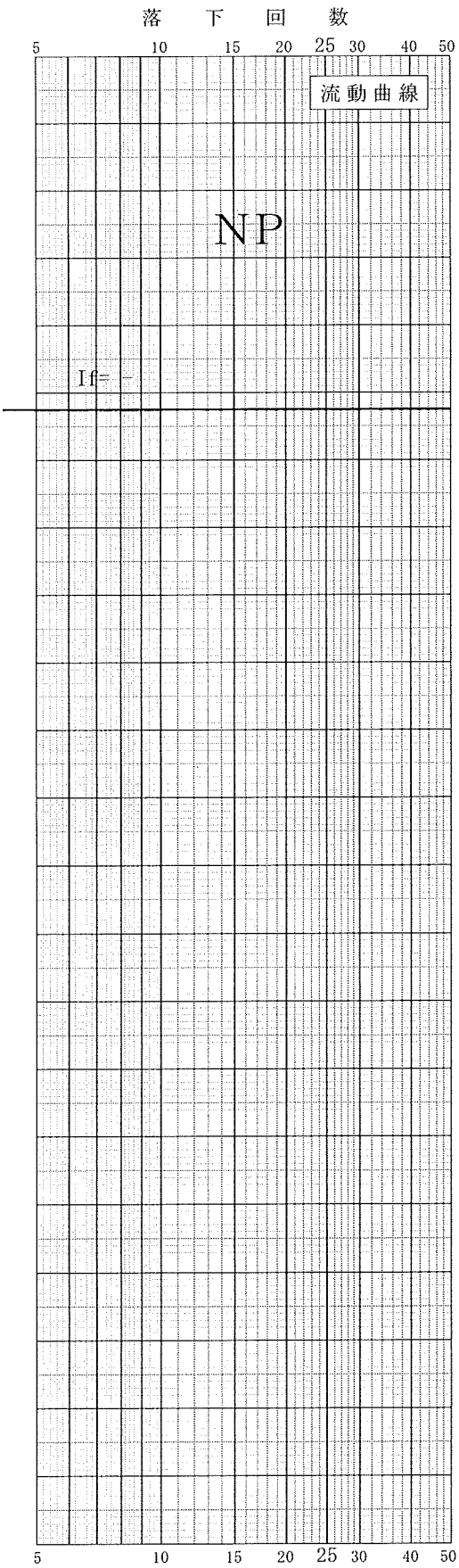
試料番号（深 さ） RC-40			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	NP
			塑性限界 w_p %
			NP
			塑性指数 I_p
			NP

試料番号（深 さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号（深 さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号（深 さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

特記事項



JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (測定)	
------------------------	--------------------	--

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和3 年 8 月 10 日

試料番号(深さ) RC-40

試験者 真鍋治秀

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	4.5	モ ー ル ド	内径 cm	15
試料の使用方法		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ ¹⁾ cm	12.5
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm ³	2209
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量 m_1 g	3989
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド)質量 m_2 g ²⁾		8125	8459	8574	8628		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.872	2.024	2.076	2.100		
平均含水比 w %		2.1	4.2	5.1	5.9		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.833	1.942	1.975	1.983		
含水比	容器 No.	198	144	181	153		
	m_a g	1342	1374	1365	1346		
	m_b g	1321	1329	1311	1286		
	m_c g	263	261	258	264		
	w %	2.0	4.2	5.1	5.9		
	容器 No.	101	185	195	115		
	m_a g	1367	1333	1351	1362		
	m_b g	1344	1291	1300	1301		
	m_c g	258	256	274	266		
	w %	2.1	4.1	5.0	5.9		
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド)質量 m_2 g ²⁾		8629	8572				
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.100	2.075				
平均含水比 w %		7.0	8.4				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.963	1.914				
含水比	容器 No.	126	106				
	m_a g	1368	1369				
	m_b g	1297	1284				
	m_c g	268	267				
	w %	6.9	8.4				
	容器 No.	150	179				
	m_a g	1347	1355				
	m_b g	1276	1272				
	m_c g	265	273				
	w %	7.0	8.3				

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

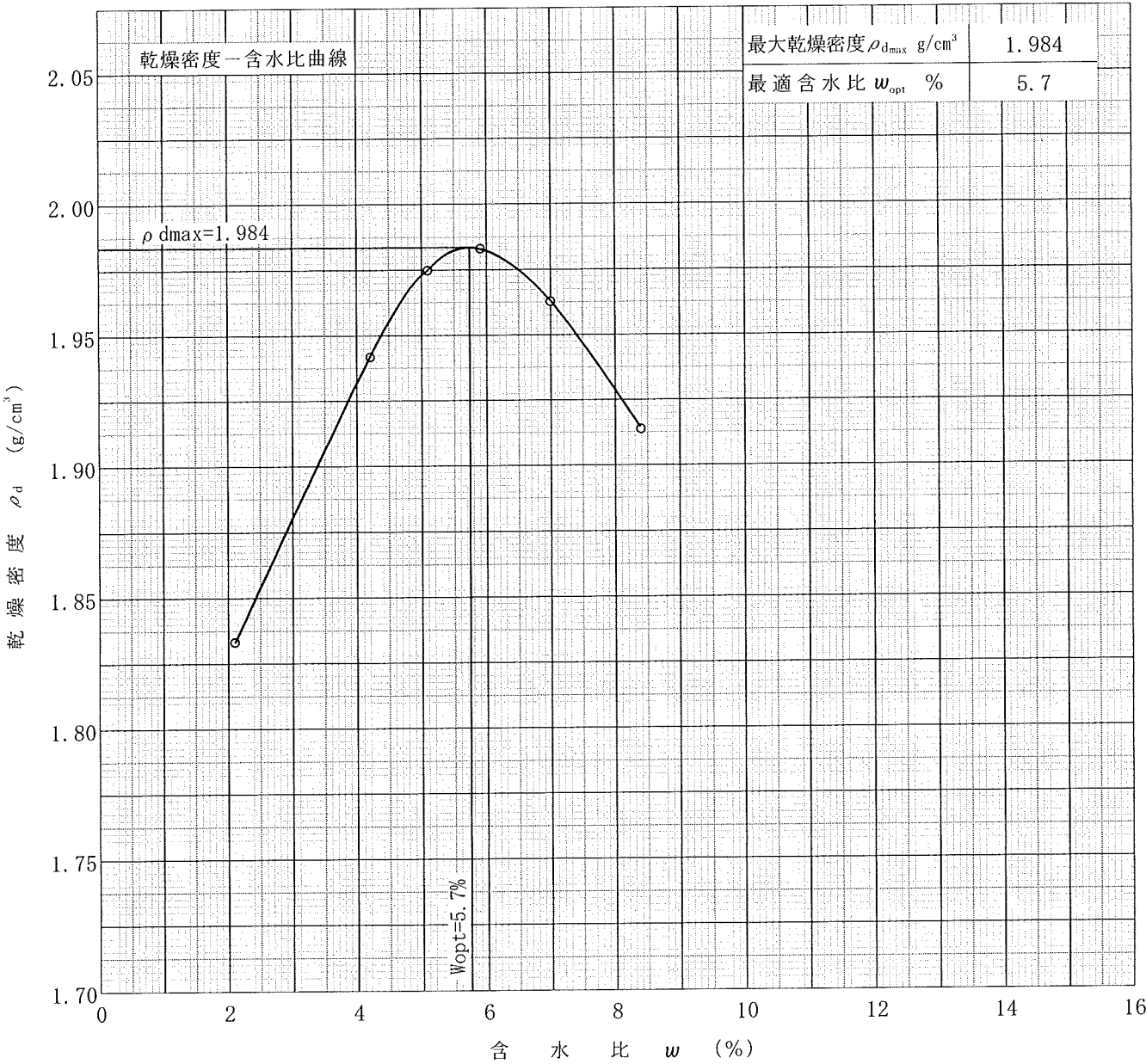
$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)	
------------------------	-----------------------	--

調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和3 年 8 月 10 日

試料番号(深さ) RC-40 試験者 真鍋治秀

試験方法		E-b		土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法		ランマー質量	kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	
試料の使用		線返し法, 非線返し法		落下高さ	cm	45	試料調整前の最大粒径 mm	
含水比	試料分取後 w_0 %			突固め回数	回/層	92	モールド	内径 cm
	乾燥処理後 w_1 %			突固め層数	層	3		高さ cm
測定 No.		1	2	3	4	5	6	7
平均含水比 w %		2.1	4.2	5.1	5.9	7.0	8.4	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.833	1.942	1.975	1.983	1.963	1.914	



特記事項

1) 内径15cmのモールドの場合はスパーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{d_{s=1}} = \frac{\rho_w}{\rho_w / \rho_s + w/100}$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）	
-----------------------------------	-----------------------	--

調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和3年 8月 16日

試料番号(深さ) RC-40 試験者 遠藤健太郎

試験方法		締固めた土、 土と砂	ランマー質量 kg		4.5	土質名称		
突固め方法		E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %		
試料準備	準備方法	非乾燥法 、空気乾燥法	突固め回数 回/層		92	最適含水比 w_{opt} %		5.7
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		1.984
	試料調整後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg		5.0
		高さ ¹⁾ cm		12.5	モールド容量 V cm ³		2209	
供試体 No.			15		21		24	
含水比	容器 No.		181	152	164	111	144	188
	m_a g		1380	1343	1344	1363	1384	1357
	m_b g		1318	1285	1284	1303	1324	1299
	m_c g		258	260	258	266	261	261
	w_1 %		5.8	5.7	5.8	5.8	5.6	5.6
	平均値 w_1 %		5.8		5.8		5.6	
密度	(試料+モールド)質量 m_2 ²⁾ g		8583		8557		8551	
	モールド質量 m_1 ²⁾ g		3938		3927		3932	
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.103		2.096		2.091	
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.988		1.981		1.980	
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド)質量 m_3 ²⁾ g		8697		8675		8673	
	膨張比 r_e %		0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³		2.154		2.149		2.146	
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³		1.988		1.981		1.980	
	平均含水比 w' %		8.4		8.5		8.4	

特記事項 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho_i = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_i}{\rho_d} - 1 \right) \times 100$$

$$\begin{aligned} [1\text{MN/m}^2 &\div 10.2\text{kgf/cm}^2] \\ [1\text{kN} &\div 102\text{kgf}] \end{aligned}$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)	
------------------------	--------------------	--

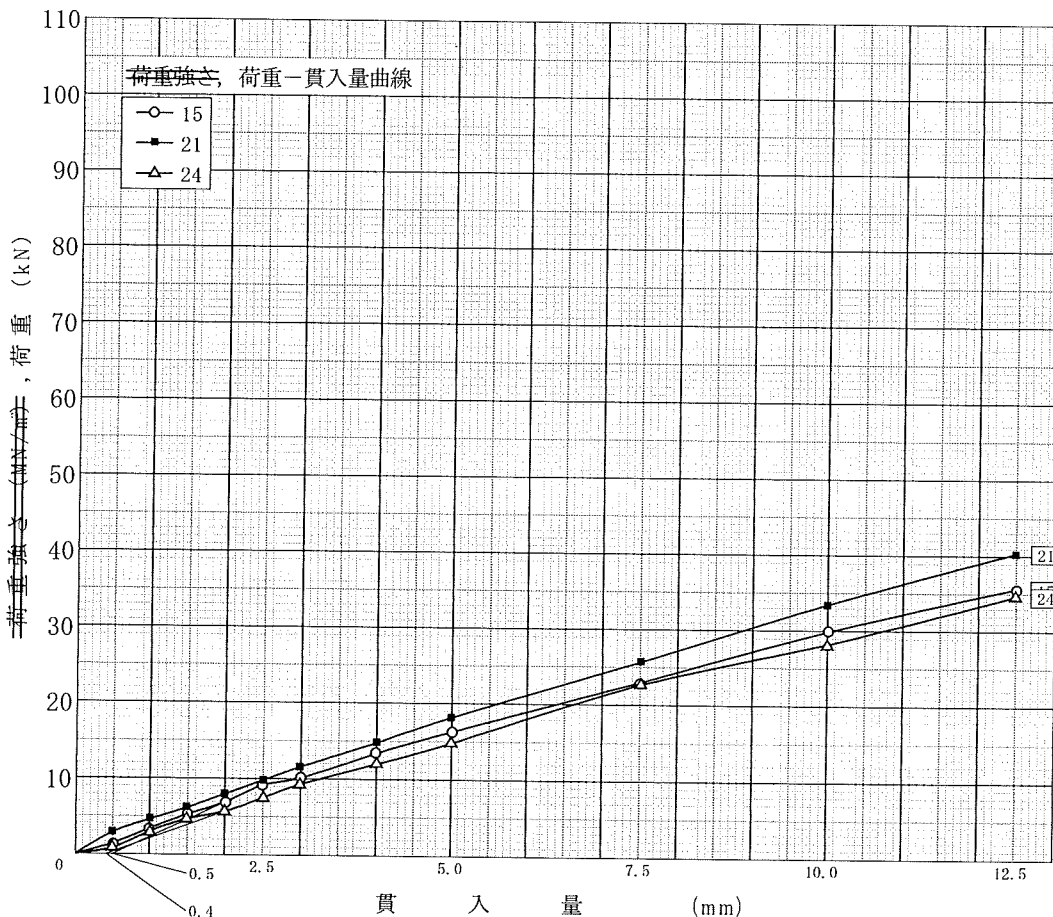
調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和3年 8月 20日

試料番号(深さ) RC-40 試験者 遠藤健太郎

試験方法	締固めた土, 非乾燥法	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	5.7
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド 内径 cm 高さ ¹⁾ cm	15 12.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.984

供試体 No.			15	21	24
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	5.8	5.8	5.6
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.988	1.981	1.980
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	8.4	8.5	8.4
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.988	1.981	1.980
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		7.9	7.7	7.8
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		75.4	73.1	67.2
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		88.4	91.5	81.4
	C B R %		88.4	91.5	81.4

平均 C B R %
87.1



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体 No. 15	10.1	17.6
供試体 No. 21	9.8	18.2
供試体 No. 24	9.0	16.2
標準荷重強さ MN/m ²	6.0	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）	
-----------------------------------	-----------------------	--

調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場 試験年月日 令和3 年 8 月 16 日

試料番号(深さ) RC-40 試験者 遠藤健太郎

試験方法	締固めた土，土をなす土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E 法	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %	
試験準備	準備方法 非乾燥法 空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	最適含水比 w_{opt} %	5.7
	空気乾燥前含水比 %	突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.984
	試料調整後含水比 w_0 %	モールド 内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
		高さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209

供 試 体 No.			5		19		4	
含 水 比	容 器 No.		135	116	110	166	119	195
	m_a g		1348	1372	1341	1366	1395	1366
	m_b g		1290	1314	1283	1307	1335	1308
	m_c g		263	269	262	254	266	274
	w_1 %		5.6	5.6	5.7	5.6	5.6	5.6
	平 均 値 w_1 %		5.6		5.7		5.6	
密 度	(試料+モールド)質量 m_2 ²⁾ g		8352		8339		8354	
	モ ー ル ド 質 量 m_1 ²⁾ g		3946		3940		3943	
	湿 潤 密 度 ρ_t g/cm ³		1.995		1.991		1.997	
	乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.889		1.884		1.891	
吸 水 膨 張 試 験	水 浸 時 間 h	時 刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド)質量 m_3 ²⁾ g		8503		8489		8496	
	膨 張 比 r_e %		0.000		0.000		0.000	
	湿 潤 密 度 ρ'_t g/cm ³		2.063		2.059		2.061	
	乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³		1.889		1.884		1.891	
	平 均 含 水 比 w' %		9.2		9.3		9.0	

特記事項 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_i = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_i}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
------------------------	-----------------	--

調査件名 岐建俵
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和3年 8月 20日

試料番号(深さ) RC-40

試験者 遠藤健太郎

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5.0		
養生条件			日空气中		荷重計 No.			2		貫入ピストンの断面積 cm ²		19.625		
			4 日水浸		容量 kN			100		校正係数 MN/m²/目盛 kN/目盛		1		
供試体 No.			5		供試体 No.			19		供試体 No.		4		
貫入量 mm			荷重強さ , 荷重		貫入量 mm			荷重強さ , 荷重		貫入量 mm		荷重強さ , 荷重		
読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読み		平均	荷重計 の読み	MN/m² kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	1.932	1.9	0.5	0.5	0.5	1.170	1.2	0.5	0.5	0.5	2.663	2.7
1.0	1.0	1.0	3.139	3.1	1.0	1.0	1.0	2.106	2.1	1.0	1.0	1.0	3.278	3.3
1.5	1.5	1.5	4.105	4.1	1.5	1.5	1.5	3.276	3.3	1.5	1.5	1.5	3.892	3.9
2.0	2.0	2.0	5.071	5.1	2.0	2.0	2.0	4.213	4.2	2.0	2.0	2.0	5.941	5.9
2.5	2.5	2.5	6.036	6.0	2.5	2.5	2.5	5.383	5.4	2.5	2.5	2.5	5.941	5.9
3.0	3.0	3.0	7.002	7.0	3.0	3.0	3.0	6.319	6.3	3.0	3.0	3.0	7.785	7.8
4.0	4.0	4.0	8.934	8.9	4.0	4.0	4.0	8.659	8.7	4.0	4.0	4.0	9.014	9.0
5.0	5.0	5.0	10.865	10.9	5.0	5.0	5.0	10.766	10.8	5.0	5.0	5.0	11.472	11.5
7.5	7.5	7.5	15.936	15.9	7.5	7.5	7.5	15.914	15.9	7.5	7.5	7.5	15.365	15.4
10.0	10.0	10.0	20.524	20.5	10.0	10.0	10.0	21.999	22.0	10.0	10.0	10.0	19.257	19.3
12.5	12.5	12.5	25.594	25.6	12.5	12.5	12.5	27.148	27.1	12.5	12.5	12.5	23.764	23.8
貫入試験後の含水比	容器No.	115	103		貫入試験後の含水比	容器No.	109	132		貫入試験後の含水比	容器No.	197	191	
	<i>m_a</i> g	1340	1386			<i>m_a</i> g	1385	1362			<i>m_a</i> g	1340	1379	
	<i>m_b</i> g	1257	1298			<i>m_b</i> g	1296	1276			<i>m_b</i> g	1258	1293	
	<i>m_c</i> g	266	262			<i>m_c</i> g	259	261			<i>m_c</i> g	276	270	
	<i>w₂</i> %	8.4	8.5			<i>w₂</i> %	8.6	8.5			<i>w₂</i> %	8.4	8.4	
	平均値 <i>w₂</i> %		8.5			平均値 <i>w₂</i> %		8.6			平均値 <i>w₂</i> %		8.4	

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和3 年 8 月 20 日

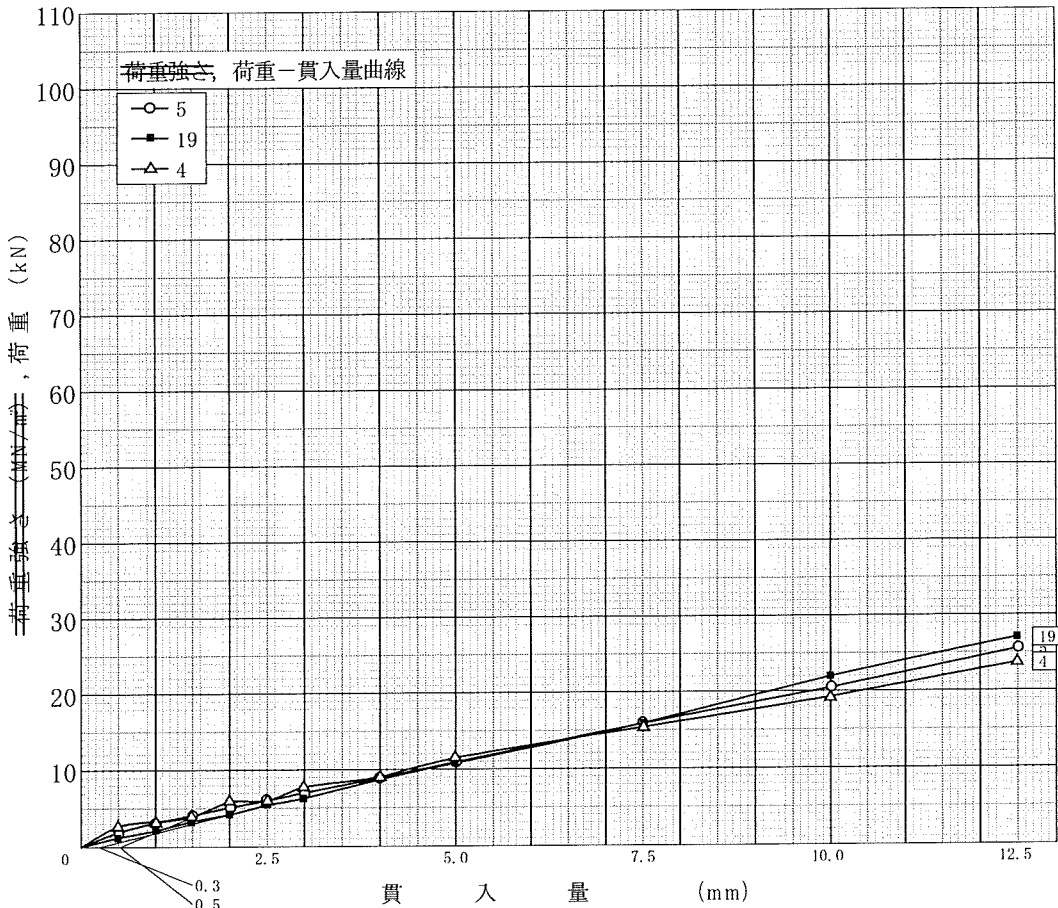
試料番号(深さ) RC-40

試験者 遠藤健太郎

試験方法	締固めた土、 非水浸土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 、空気乾燥法	突固め回数	回/層	42	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸、 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	5.7
養生条件	日空气中	モールド	内径	cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.984
	4 日水浸		高さ ¹⁾	cm		
				12.5		

供 試 体 No.			5	19	4
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 w_1 %	5.6	5.7	5.6
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	1.889	1.884	1.891
	後	膨 張 比 r_c %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	9.2	9.3	9.0
		乾 燥 密 度 ρ_d' g/cm ³	1.889	1.884	1.891
貫 入 試 験	試験後の含水比 w_2 %		8.5	8.6	8.4
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		44.8	43.3	58.2
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		54.8	56.8	62.3
	C B R %		54.8	56.8	62.3

平均 C B R %
58.0



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No. 5	6.0	10.9
供試体 No. 19	5.8	11.3
供試体 No. 4	7.8	12.4
標準荷重強さ		
MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721		C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）					
調査件名 岐建(株) 大垣アスファルト合材工場				試験年月日 令和3 年 8 月 16 日			
試料番号(深さ) RC-40				試 験 者 遠藤健太郎			
試験方法		締固めた土， 土質	ランマー質量 kg	4.5	土質名称		
突固め方法		E法	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %		
試料準備	準備方法	井乾燥法 空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	最適含水比 w_{opt} %	5.7	
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.984	
	試料調整後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209
供 試 体 No.			2		16		1
含水比	容 器 No.		121	175	125	123	155 183
	m_a g		1396	1360	1332	1398	1386 1368
	m_b g		1336	1301	1276	1338	1324 1308
	m_c g		270	271	277	273	261 260
	w_1 %		5.6	5.7	5.6	5.6	5.8 5.7
	平均 値 w_1 %		5.7		5.6		5.8
密度	(試料+モールド)質量 m_2 ²⁾ g		8108		8124		8124
	モールド質量 m_1 ²⁾ g		3929		3944		3955
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.892		1.892		1.887
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.790		1.792		1.784
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み 膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0 0.00
	(試料+モールド)質量 m_3 ²⁾ g		8310		8330		8329
	膨 張 比 r_e %		0.000		0.000		0.000
	湿潤密度 ρ_t' g/cm ³		1.983		1.986		1.980
	乾燥密度 ρ_d' g/cm ³		1.790		1.792		1.784
	平均含水比 w' %		10.8		10.8		11.0

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
-----------------------------------	-----------------	--

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和3年 8月 20日

試料番号(深さ) RC-40

試験者 遠藤健太郎

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速さ mm/min			1.0		荷重板質量 kg			5.0	
養生条件			日空气中		荷重計 No.			2		貫入ピストンの断面積 cm ²			19.625	
			4 日水浸		容 量 kN			100		校正係数 MN/m²/目盛 kN/目盛			1	
供試体 No.			2		供試体 No.			16		供試体 No.			1	
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重	
読 み		平 均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読 み		平 均	荷重計 の読み	MN/m² kN	読 み		平 均	荷重計 の読み	MN/m² kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.173	0.2	0.5	0.5	0.5	0.943	0.9	0.5	0.5	0.5	1.225	1.2
1.0	1.0	1.0	0.693	0.7	1.0	1.0	1.0	1.698	1.7	1.0	1.0	1.0	1.429	1.4
1.5	1.5	1.5	0.867	0.9	1.5	1.5	1.5	2.075	2.1	1.5	1.5	1.5	2.042	2.0
2.0	2.0	2.0	1.213	1.2	2.0	2.0	2.0	2.642	2.6	2.0	2.0	2.0	2.450	2.5
2.5	2.5	2.5	2.600	2.6	2.5	2.5	2.5	3.019	3.0	2.5	2.5	2.5	2.859	2.9
3.0	3.0	3.0	2.253	2.3	3.0	3.0	3.0	3.396	3.4	3.0	3.0	3.0	3.267	3.3
4.0	4.0	4.0	3.639	3.6	4.0	4.0	4.0	4.151	4.2	4.0	4.0	4.0	4.084	4.1
5.0	5.0	5.0	3.986	4.0	5.0	5.0	5.0	5.094	5.1	5.0	5.0	5.0	4.696	4.7
7.5	7.5	7.5	6.759	6.8	7.5	7.5	7.5	7.359	7.4	7.5	7.5	7.5	6.943	6.9
10.0	10.0	10.0	9.359	9.4	10.0	10.0	10.0	9.434	9.4	10.0	10.0	10.0	9.189	9.2
12.5	12.5	12.5	13.691	13.7	12.5	12.5	12.5	11.887	11.9	12.5	12.5	12.5	12.251	12.3
貫入試験後の含水比	容器No.	199	186		貫入試験後の含水比	容器No.	156	107		貫入試験後の含水比	容器No.	190	173	
	m _a g	1381	1364			m _a g	1363	1330			m _a g	1334	1376	
	m _b g	1295	1278			m _b g	1275	1247			m _b g	1248	1287	
	m _c g	277	263			m _c g	268	266			m _c g	256	274	
	w ₂ %	8.4	8.5			w ₂ %	8.7	8.5			w ₂ %	8.7	8.8	
	平均値 w ₂ %		8.5			平均値 w ₂ %		8.6			平均値 w ₂ %		8.8	

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和3 年 8 月 20 日

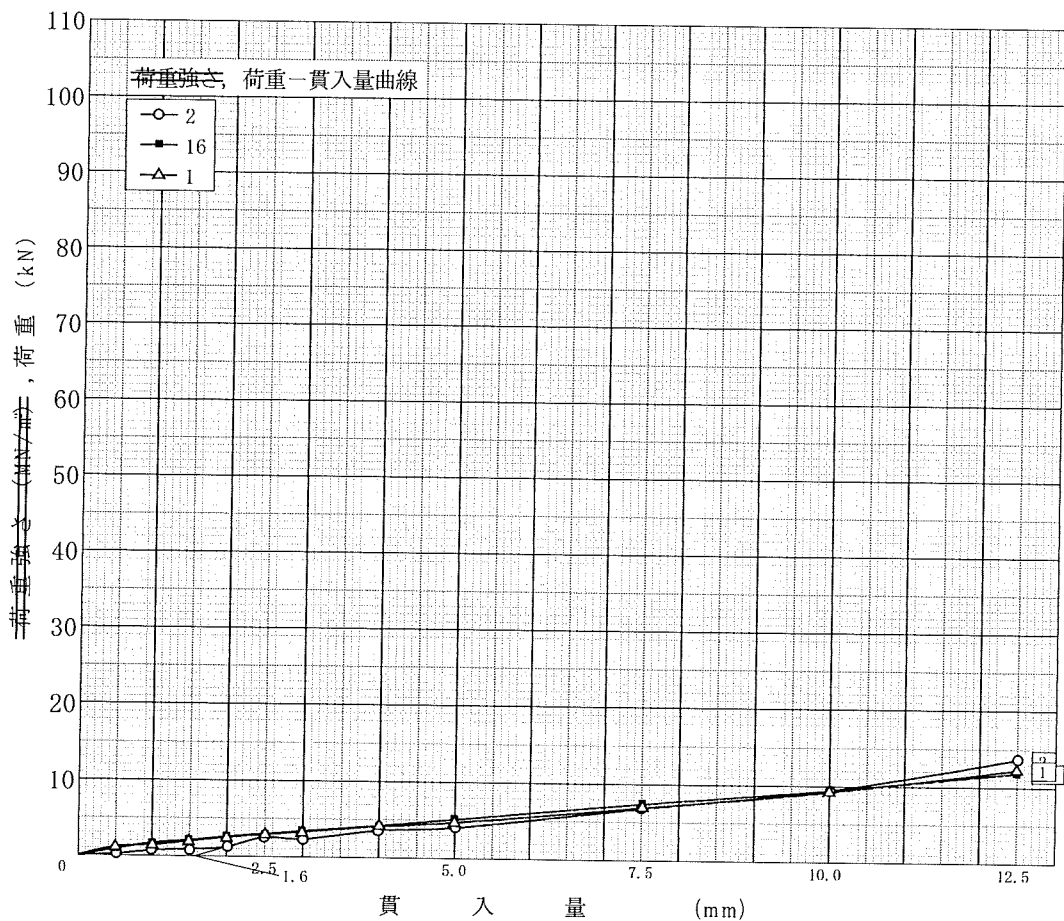
試料番号(深さ) RC-40

試験者 遠藤健太郎

試験方法	締固め土, 非水浸	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E 法	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	5.7
養生条件	日空气中	モールド	内径	cm	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.984
	4 日水浸		高さ ¹⁾	cm		
				12.5		

供試体 No.			2	16	1
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	5.7	5.6	5.8
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.790	1.792	1.784
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	10.8	10.8	11.0
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.790	1.792	1.784
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		8.5	8.6	8.8
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		26.9	22.4	21.6
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		28.6	25.6	23.6
	C B R %		28.6	25.6	23.6

平均 C B R %
25.9



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm	2.5	5.0
供試体 No. 2	3.6	5.7
供試体 No. 16	3.0	5.1
供試体 No. 1	2.9	4.7
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

修正 C B R 試 験

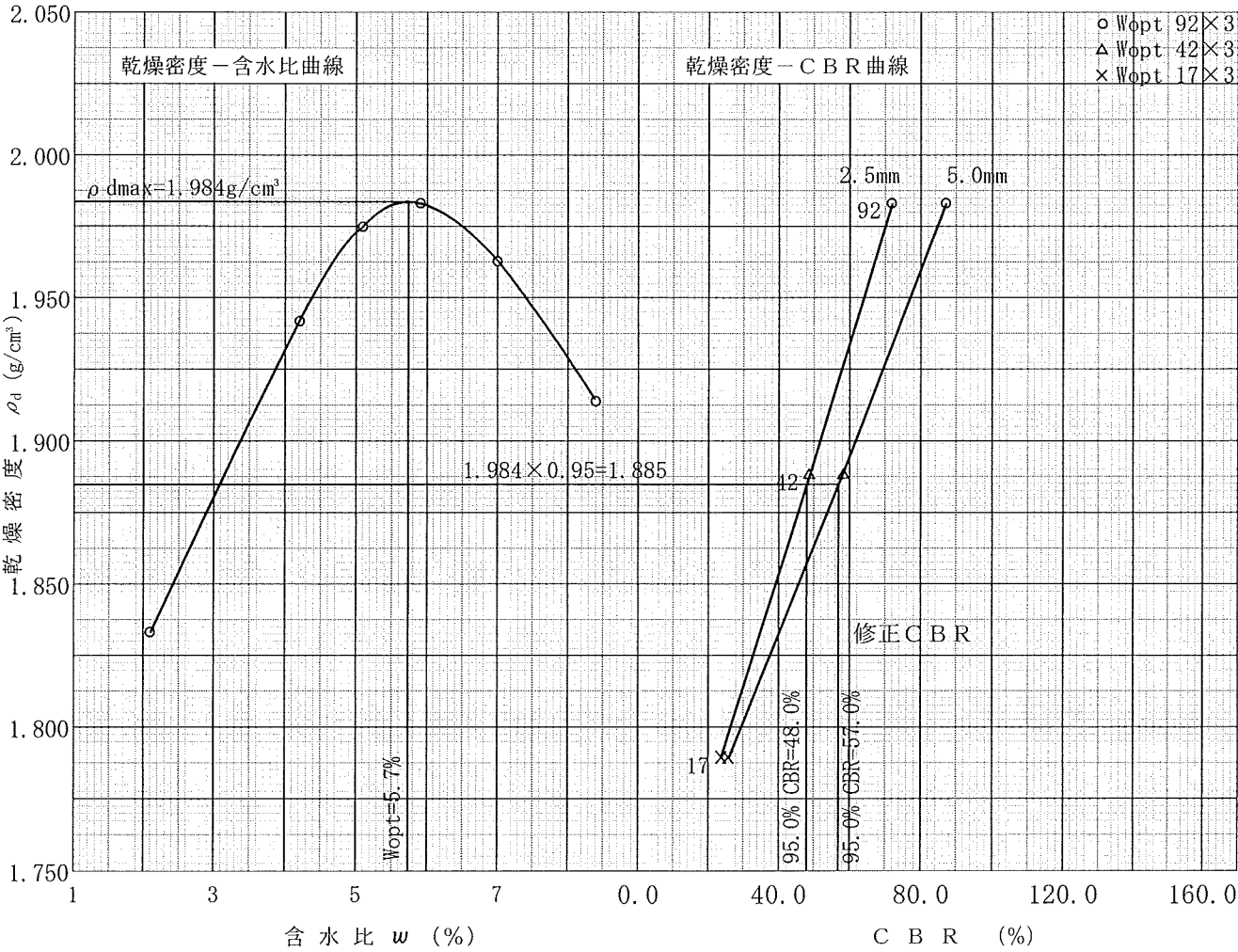
調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和3 年 8 月 20 日

試料番号(深さ) R C -40

試 験 者 遠藤健太郎

突 固 め 回 数	回/層	92 (3 層)			42 (3 層)			17 (3 層)		
供 試 体 No.		15	21	24	5	19	4	2	16	1
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.988	1.981	1.980	1.889	1.884	1.891	1.790	1.792	1.784
平 均 値 ρ_d g/cm ³		1.983			1.888			1.789		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		75.4	73.1	67.2	44.8	43.3	58.2	26.9	22.4	21.6
平 均 値 %		71.9			48.8			23.6		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		88.4	91.5	81.4	54.8	56.8	62.3	28.6	25.6	23.6
平 均 値 %		87.1			58.0			25.9		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			1.984			締 固 め 度 %		
		最適含水比 w_{opt} %			5.7			修正 C B R %		
								95.0		
								57.0		



特記事項